

岐阜薬科大学本部ほか1施設ガス需給仕様書

1 概要

- (1) 件名 岐阜薬科大学本部ほか1施設で使用するガス
- (2) 供給場所 岐阜市長が指定する場所
- (3) 供給建物 岐阜薬科大学本部、三田洞キャンパス
- (4) 業種及び用途 文教施設（大学）

2 仕様

- (1) ガス種別 都市ガス（13A）
- (2) 供給熱量 45MJ/m³
- (3) 供給圧力 低圧
- (4) 予定使用量等 別紙のとおり
- (5) 供給期間 令和6年3月の検針日の翌日から令和7年3月の検針日まで
- (6) 計量器

本部 住所：岐阜市大学西1丁目25番地4

種別	メーター番号	最大ガス 通過流量 (m ³ /h)	負荷計測器	設置場所	主な使用機器	
一般用 + 空調用	NB100-5262	100	有	建屋西側	湯沸器 約20台 小型ガス暖房機 約40台	
	NB100-5265	100	有	建屋西側		
	NB100-5269	100	有	建屋西側		
	空調用	NB100-3670	100	無	屋上	ガス式ヒートポンプ ビル用マルチエアコン 80~160kw 25台
		NB100-3667	100	無	屋上	

三田洞キャンパス 住所：岐阜市三田洞5丁目6-1

種別	メーター番号	最大ガス 通過流量 (m ³ /h)	負荷計測器	設置場所	主な使用機器
一般用	NB50-3064	50	無	別館倉庫	湯沸器 5台
	NB30-7829	30	無	体育館	小型ガス暖房機 約15台
空調用	NB65-1136	65	無	新館	冷温水発生装置 442kw

※財産については、岐阜市を供給区域とする一般ガス導管事業者のものである。

(7) 需給地点

岐阜市を供給区域とする一般ガス導管事業者が設置したガス供給設備の最終フランジの接続点

(8) 供給期間中のガスの契約に影響するようなガス設備の変更予定なし

3 その他特記事項

(1) ガス料金の計算方法

ア ガス料金の算定は、1ヶ月（前月の検針日の翌日から当月の検針日までの期間をいう。）の使用

量により行うものとする。

イ 毎月のガス料金＝定額基本料金＋（流量基本料金単価×最大契約使用量）
＋（（従量料金単価＋原料費調整額）×ガス使用量）
（消費税及び地方消費税相当分を含む。）

ウ 原料費調整額は、小売ガス事業者が適用する金額とし、適用期間についても同様とする。

エ ガス使用量の単位は、立方メートルとし、その端数は小数点第1位以下の端数を切り捨てる。

オ ガス料金その他の計算における合計金額の単位は、1円とし、その端数は切り捨てる。

カ 別途、ガス料金の割引提示をする場合は、計算方法及び適用条件を明示すること。

(2) 時間当たりの最大使用量の算出が必要な場合は、負荷計測器の設置、又は、計量器の最大ガス通過流量の合計値を最大使用量とするなど、発注者受注者協議のうえ決定する。

(3) 今回の契約を実行するため、負荷計測器設置等の改造費用が発生する場合は、受注者負担とする。

(4) 毎月の請求書等は岐阜薬科大学事務局庶務会計課へ送付すること。

(5) 受注者は、ガス事業法（昭和29年法律第51号）の定めるところにより、消費機器の調査、危険発生防止周知を行うものとし、ガス工作物の点検、緊急保安は、岐阜市を供給区域とする一般ガス導管事業者が行うものとする。

(6) 現在のガス供給者 中部電力ミライズ株式会社

(7) この仕様書に定めのない事項については、発注者と受注者による協議のうえ定めるものとする。

担当 薬科大学事務局
庶務会計課
芳井

Tel 058-230-8100

(仕様書 別紙)

本部予定使用量

供給年月		空調用 最大使用量 (m ³ /h)	一般用 最大使用量 (m ³ /h)	空調用 使用量 (m ³)	一般用 使用量 (m ³)
令和6年	4月	200	300	5,000	1,000
令和6年	5月	200	300	10,000	600
令和6年	6月	200	300	19,500	400
令和6年	7月	200	300	32,500	200
令和6年	8月	200	300	37,000	100
令和6年	9月	200	300	29,000	300
令和6年	10月	200	300	10,000	800
令和6年	11月	200	300	9,000	1,000
令和6年	12月	200	300	24,000	1,000
令和7年	1月	200	300	32,000	1,400
令和7年	2月	200	300	25,000	1,200
令和7年	3月	200	300	12,000	1,300
合計				245,000	9,300

※ いずれも予定数量であり、実際の取引においては、検針による。また、発注者の都合により予定数量を上回り、又は下回ることができる。

三田洞キャンパス予定使用量

供給年月		空調用 最大使用量 (m ³ /h)	一般用 最大使用量 (m ³ /h)	空調用 使用量 (m ³)	一般用 使用量 (m ³)
令和6年	4月	65	80	1,000	500
令和6年	5月	65	80	500	200
令和6年	6月	65	80	900	100
令和6年	7月	65	80	2,200	200
令和6年	8月	65	80	3,000	200
令和6年	9月	65	80	1,700	500
令和6年	10月	65	80	500	400
令和6年	11月	65	80	700	1,000
令和6年	12月	65	80	4,200	1,100
令和7年	1月	65	80	4,500	1,100
令和7年	2月	65	80	4,700	1,000
令和7年	3月	65	80	2,200	800
合計				26,100	7,100

※ いずれも予定数量であり、実際の取引においては、検針による。また、発注者の都合により予定数量を上回り、又は下回ることができる。